

あぶたん つうしん 166号

ふるさと講座を行いました

9月7日(木)に柴田小学校5年生12名、6年生9名、教員4名の計25名の皆さんと一緒に「川のしくみ」「阿武隈川について」「流れる水の働き」の座学とNPO法人ひたかみ水の里のお二人による指導のもとカヌー体験を行いました。 今回の出前講座で人と自然が共生することを学び、普段あまり体験することが出来ない良いきっかけになったのではないのでしょうか。



カヌー体験の様子

あぶくまひまわり花畑

巨理町逢隈田沢の阿武隈川河川敷で、地元住民らでつくる逢隈地区まちづくり協議会が植えた約5万本のヒマワリが見頃を迎えていました。

JR常磐線の鉄橋に近い1.6ヘクタールで、乗客や阿武隈川を訪れた人を楽しませようと2008年から栽培しており、高さ1.2メートル前後の茎に大輪の花が咲きそろっていました。



撮影 H29. 9. 8



カヌーによる河川巡視

国土交通省では、日常的な河川巡視や徒歩での堤防点検に加え、護岸や土砂堆積、河岸の状況などカヌーを使用して巡視を行っています。管理する区間を巡視することにより、その時の状況を把握し、河川の異常・変状及び不法占用等の状況を報告・記録するとともに、必要な措置を講じます。

9月21日（木）、岩沼出張所では5月に実施したボート巡視に続き、今回はカヌー巡視を行いました。巡視は防災エキスパートの方々と共に阿武隈川を上流から下流に向かって行いました。

★午前の巡視ルート★

右岸 大堰下流低水護岸から出発

右岸 巨理船着場に到着

★午後の巡視ルート★

左岸 小坂地区（ふくべいし排水樋管合流点）から出発

右岸 大堰上流船着場に到着



ボートを漕ぎながら
巡視中...



異常がないか
確認中...



巡視の結果

今回のカヌー巡視では、特に大きな異常は確認されませんでした。
これからも引き続き、安全を維持するために点検・巡視を行ってまいります。
河川や堤防の異常・変状箇所を発見されましたら、お手数ですがご連絡をお願いします。

